

# 令和元年度「春よこい」事業報告書

平成31年4月1日～令和2年3月31日

## 1. 事業の成果

**地域活動支援センター**は、月～金曜日の週5日、14:30～18:00で支援学級・支援学校の児童・生徒の放課後学童保育活動を行いました。夏休み・冬休みは、8:30～18:00の一日活動を行いました。夏休みはプール活動、元泉水小学校・公民館で運動し、月岡公園へ遊びに行きました。また、Cサポートさん主催の夏まつりに参加しました。冬休みにはそば打ち体験をしました。今年は想定外の小雪で、例年の雪遊びができず、末広荘・元泉水小学校で運動しました。また3月2日から新型コロナウイルス感染拡大の影響で学校は休校になり、春よこいは春休みまで1日活動(8:30～18:00)をすることになりました。

成人の活動は、茶話会を中心におやつ作りや調理をしました。

イベントとしては、9月には、親子・スタッフ交流会を川合神社コミュニティーセンターで行い、10月は秋まつりでフリーマーケットやヨーヨー釣りなどをしました。畑は、地域の方・利用者・保護者・スタッフの方にお手伝いいただき、あぐりの里、地域のまつりなどで一部販売しました。

12月から1月にかけて、先々の子どもたち・成人の活動と居場所づくりを考えるヒントを探しに、他の地域活動支援センター(地活)へ見学に行ってきました。小国のしづみ工房、三ツ郷屋の越路ハイム、関原のサンスマイル、栃尾のワークセンターとちの木。この見学を通して、春よこいも地活だけでなく、国(県)の事業に参入することで後継者を育てていかないと継続は難しいということを痛感し、放課後等デイサービス事業を進めたいとの思いに至りました。しかし、現在の建物では難しく、少子化で子どもが少なくなっていることもあり、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考え、しばらく延期することにしました。

地活の一日平均利用者数は8.1人でした。

**運動教室**は、今年度は参加者の少ない年でした。続けてきた運動から成長を感じる事が多くあった年でもありました。大人になってからも、本人の居場所、保護者の情報交換の場として必要と思う年でした。

## 2. 事業実施に関する事項

(単位：千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
地域活動支援センター事業	川口小学校支援学級の子どもたちの学童保育活動、障がいのある中学・高校生の放課後の居場所、障がいのある成人の方の居場所、気になる未就学の子どもさんと保護者がきて遊び相談する場所	月～金 週5日 月・木 13:00～ 18:00 火・水・金 10:00～ 18:00	事業所 末広荘 公民館 元泉水小	10	障がいのある小学生・中学生・高校生・成人 25人	7,274
運動教室 (赤い羽根共同募金助成金)	障がいのある人・ない人、大人・子ども一緒にスポーツを楽しむ	月2回月曜 19:00～ 20:00	元泉水小 公民館	3	小学生・中学生・高校生・成人 16人	113
畑 (長岡市市民活動推進事業助成金)	枝豆・サツマイモ・じゃがいもを作る 一部販売	6 / 8 サツマイモ苗植え 8 / 10、11 12 枝豆販売 10 / 11 サツマイモほり 11 / 20 収穫祭	田麦山 岡平	20	子ども、保護者、スタッフ、地域の方 43人	274
秋まつり フリーマーケット	フリーマーケット、ヨーヨー釣り	10 / 20	東川口 本町通り	10	地域の人、子ども、保護者、スタッフ	0